

～もっと知ろう・関川のこと～ 稲田小学校4年生が関川について学びました！

● 実施概要

日 時：令和2年7月1日（水） 3限・4限 10:30～12:10
場 所：稲田小学校 多目的室2
参 加 者：上越市立稲田小学校4年生 68名
内 容：1. 室内講座～プレゼンテーション資料を用いた関川の学習～

- ①川のことば・日本の川の特徴
- ②関川ってどんな川？（名前の由来、特徴、流れる水量）
- ③関川の洪水の歴史・治水・管理（過去の水害、河川整備、河川管理）
- ④関川の利水（発電への利用、農業への利用）
- ⑤関川の生き物（魚、鳥、動物、昆虫、外来種）
- ⑥川の水をきれいにする仕組み（生活排水と下水処理）
- ⑦その他（関川で撮影された写真） 等

2. 質問タイム

● 出前講座の様子



プレゼンテーション資料を用いて講座を行いました。これは、関川の過去の水害について、写真を見ながら説明している様子です。



途中にクイズなどを取り入れ、楽しく講座を進めています。これは、関川の水の利用状況に関するクイズを出している様子です。みなさん活発に手を挙げていました。



最後は児童のみなさんからの質問に答えました。みなさんからのするどい質問にもわかりやすく回答しています。

《児童のみなさんからの質問と回答》※一部抜粋

- Q1：関川で発電した電気は何に使っていますか？
A1：主に工業用に使用しています。
- Q2：関川はどのくらいの長さですか？
A2：源流のある焼山から河口まで約60kmあります。そのうち、河口から約12kmを国が管理しています。
- Q3 外来種と特定外来種の違いはなんですか？
A3 外来種は他の国から日本に入ってきた生物です。その中でも、昔から日本にいる生物に危害を及ぼすような外来種を特定外来種といいます。